

JOFI OSAKA

JAPAN OFFICIAL FISHING INSTRUCTOR OSAKA



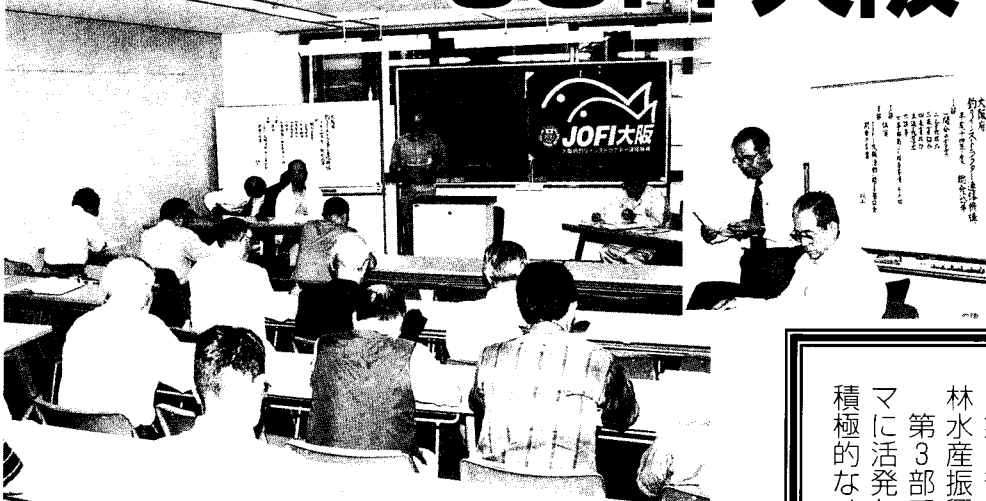
ジョフィおおさか

2002年(平成14年)7月25日

発行者 大阪府釣りインストラクター連絡機構・広報部編集委員会
大阪市中央区東心斎橋1-9-21 ニュー長堀ビル3階34号 大阪府釣り団体協議会・本部内
TEL.06-6245-4800 FAX.06-6245-1360

VOL.10

平成14年度 JOFI 大阪



定期 総会

JOFI大阪の平成14年度定期総会は、5月26日大阪市北区のヒューマンアカデミー大阪校で開催しました。総会は、出席者数及び委任状数が会員の過半数に達して成立し、高淵諒事務局長の司会で開会され、川崎忠彦氏を議長に選出して行なわれました。

吉川幾久雄会長の挨拶の後、(財)釣振興会近畿支部副支部長の広瀬正己氏からご挨拶をいただきました。その後、平成13年度の事業報告、広報誌発行、収支決算報告、監査報告があり、承認されました。また、平成14年度の事業計画案、広報誌発行案、予算案の発表があり、承認されました。

第2部では、大阪府環境農林水産課課長補佐の森政次氏を講師に迎え「大阪府新農林水産振興ビジョンについて」をテーマとした講演が行なわれました。

第3部では、藤原堅志氏を座長として「釣りインストラクター活動の活性化」をテーマに活発な意見交換が行なわれ、これを基に、今後、全会員の連携が強められ、より積極的なJOFI大阪の活動の新たな始動が期待されるところであります。 長谷丈夫

平成14年度総会を終えて

会長 吉川 幾久雄



新緑が清々しい五月末、在阪の釣りインストラクターの皆さん、元気な黒焼けしたお顔で、会場を詰められました。平成14年度の総会は、役員、会員の御協力で厳粛に賑々しく開催されました。

席上、御挨拶を戴きました、日本釣振興会近畿支部の広瀬正己副支部長様は、釣りインストラクターの未

来像についてお話しいただき感銘を受けました。「釣り指導に活動されている釣りインストラクターには収入はない。会費のみで、行政からも出ない、日本釣振興会は米国の一弗年俸の指導員制度にならい、わずかながら年俸を出して釣りインストラクターの御努力に協力せねばならない。実現に向けて努力したい」と述べられました。総会後、記念講演として、大阪府環境農林水産部、水産課課長補佐森政次様は「大阪府魚庭の森づくり活動」について

JOFI大阪 会員在籍者数	
海水面	181名
内水面	35名
計	216名

(平成14年5月26日現在)



て、大阪府漁業協同組合連合会と一般府民と供に推進されている事業の紹介に加え、大阪府新農林水産業振興ビジョンの「府民とともにめざす 豊かな「食とみどり」の創造」を標題に、今後10年間の長期ビジョンについてお話があり、関係団体の一つとして折々に協力したいと考えます。日本ボーイスカウト大阪連盟の年次総会にて、当JOFI大阪が感謝状の贈呈を受けた

平成14年度にあたり

事務局長 高 淵 諒

事務局長をお引き受けしはや1年、昨年6月8日池田小学校児童殺傷事件・米国における同時多発テロ・アフガン戦争・パレスチナ問題等々血なまぐさい出来事が後を絶ちません。

また、私たちの心を癒してくれ、明日への活力を生み出してくれる魚釣りも、長引く不況により餌代、釣行費用もままならず、欲求不満が募ってくる今日この頃です。

このような中、お陰様で私たちJOFI大阪の活動は、直轄事業・協力事業・参加事業等併せて年間30件以上の成果をあげる事が出来ました。会員の皆様のご協力、努力の賜物と厚く御礼申し上げます。

しかし一方では
①JOFI大阪の活動が一部の人間で独占され活動の場が得られない。
②世間の人間に認知され、喜ばれる、JOFI大阪独自の事業を行ないたい。

ことを代理出席された東野英治さんより報告がありました。

JOFI大阪の今年度の事業は、数多く各地で開催されます。つり教室を始め、環境関係のクリーニング作戦や、府提唱のみどりの環境作りがあり、成功裡に終えたいと思います。数年来の課題であるNPO取得の研究を続けたいと思っています。

③インストラクター活動の活性化を図ってほしい。等の声も寄せられています。

そこで
①各事業の登録制の様なものを作り機会の公平化を図ると共にスタッフ以外のボランティアとして自由参加を認める。

②NPO法人（特定非営利活動法人）の設立をしその助成金により継続事業の財源を確保すると共に社会的認知を得る。

③活動の場の開拓にJOFI大阪会員一人一人が努める。

上記三点を骨子とした新たな提案を役員会に諮りその具現化を目指したい。明るく・開かれた・活力のあるJOFI大阪へと脱皮する為会員の皆様のご協力をお願い致しますと共に、会員皆様のご健勝を祈念致します。

第2部 記念講演参加して

宮本 一夫



大阪府新農林水産業振興ビジョン

大阪府環境農林水産部水産課課長補佐、森政次様の講演にて、今後10年間の見直しとして『府民と共にめざす豊かな「食とみどり」の創造』を今後の目標とする。食として農林水産物の生産から加工、流通、みどりとして農地、森林、水辺（海、河川、ため池、水路）生態系の維持や自然環境の保全等。新ビジョンがめざしている4つの視点。共生と循環、みどりと市街地一体化、環境浄化機能の維持増進。蓄積活用と改革創造農林水産業の知識、技術や知恵等活用、今ある機能と違う機能の發揮、協働と連携、農林水産業者、府民やNPO、行政等の協働と連携。グラウンドデザイン（土地利用計画、空間利用計画）重視とシステム化。次に6つの取り組み、①大阪の彩りを創ろう。②大阪を食べよう。③大阪をたがやそう。④大阪の資源を活かそう。⑤大阪を歩こう。⑥大阪の食とみどりを学ぼう。

まちの彩りを守り、育て、府民の活性化をさせ、食とみどりを取り入れ、循環型社会づくりをリードする食とみどりにふれあう事でまちが元気になり子供たちの健全な成長に関わります。新ビジョン推進のために大阪府、国、農林水産業者、市町村農林水産関係団体、府民、NPOとが実現に向けて努力することが期待されますし、取り組んで行かねばならない。次に魚庭の森づくりについて。この運動は宮城県仙台のカキを育てる事から始まり、全国的に広がっている。山、川、海を一体化する取り組みで、一見関係がなさそうですが、実は深く関わりあい、私たちに豊かな恵みを与えてくれている。広葉樹は冬になると葉を落とし葉は土壌生物に分解され腐葉土になり、フルボ酸鉄という重要な栄養素が生成され、川を通じて海に注ぎ込み海の生物の大切な栄養源になります。森の自然では水を蓄え、災害を防止し、おいしい水をつくり、動植物の生育環境を作る。又川の自然は森と海をつなぐ大切な道です。山からの土砂が河口域に堆積することが海岸における魚介類の生育場を維持形成します。海は全ての生物の源、海の水はやがて蒸発し、雨となって山に降ります。山の生物の命の源です。山の植林、余分な木の伐採、竹林の伐採等を行っています。府では魚庭の森づくりにボランティアの参加を呼びかけています。40才半ば位の方を望んでいます。と結ばれ終了しました。

これからの私達インストラクターの進む道が解ったと思いました。



平成14年度 予算(案)

(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
〈前期繰越金〉		会議費	15,000
内訳 郵貯	1,063,157	通信費	150,000
郵振	55,062	会報印刷費	200,000
現金	11,909	研修会費	20,000
連絡会費 190人	570,000	総会費	40,000
		全関支払い	210,000
		支払い手数料	14,000
		支出計	649,000
		次期繰越金	1,051,128
合計	1,700,128	合計	1,700,128

事業計画案

1	普通救命士講習会	8月4日(日)PM13:30～16:00 中央消防署
2	釣りインストラクター研修会	9月15日(日)PM13:00～15:00 大阪NPOプラザ(野田阪神)
3	ファミリー釣大会	10月13日(日)(泉佐野)
4	平成14年度釣りインストラクター資格講習会	11月3日(土)、4日(日) ヒューマンアカデミー
5	平成14年度釣りインストラクター資格試験	11月17日(日) ヒューマンアカデミー
6	フィッシングマスター講習、試験	11月30日(土)、12月1日(日)
7	新春懇親会	H15年1月予定
8	フィッシングショー2003	H15年2月14日、15日、16日
9	おのさとウォーク	H15年3月～4月

平成13年度 会計報告

(平成13年4月1日～14年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
〈前期繰越金〉		会議費	15,000
内訳 3/31 郵貯	1,033,858	通信費	92,310
郵振	7,357	会報印刷費	180,600
現金	0	研修会費	20,000
連絡会費		総会費	31,739
13年度	564,000	全関支払い	205,740
雑収入		支払手数料	12,690
総会祝金、日釣金	10,000	宅急便	2,090
懇親会残金	74,224		
利息	858		
収入計	1,690,297	支出計	560,169
		〈3/31残金〉	
		内訳 郵貯	1,063,157
		郵振	55,062
		現金	11,909
合計	1,690,297	合計	1,690,297

連絡会費：188人(平成14年3月31日、現在)

以上、監査の結果、適正と認め報告致します。

会計部：森脇 操

JOFI大阪研修会

テーマ NPO法人
「特定非営利活動法人」について
大阪NPOセンター
理事・総務局長 山田裕子
9月15日(日) 午後1時
会場 大阪市福島区吉野4丁目29-20 大阪NPOプラザ
交通 阪神電車「野田駅」、JR東西線「海老江駅」
JR環状線「野田駅」、地下鉄千日前線「野田駅」
いずれも徒歩約10分
(福島消防署・福島区役所・福島警察前を直進、ライフの隣)
私たちの静岡の仲間はずでに3年前にNPO法人を立ち上げ多様な社会貢献活動をしていると伝えています。私たちもNPO法人とは何かを勉強する事も社会の大きな流れの中で意義あることと考え、企画いたしました。
多数のご参加をお待ちしております。

全釣り協関係

吉川 幾久雄

(社)全日本釣り団体協議会は、去る5月29日、総会を開き、各事業計画を可決し、JOFI大阪に関係のある14年度公認つりインストラクター資格試験講習会及び資格試験は、11月3、4日。試験11月17日於ヒューマンアカデミーと決まりました。役員人事では三役を次の如く選出しました。

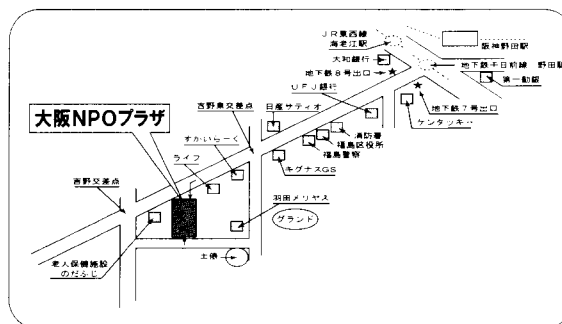
会長 亀井善之、
副会長 長 佑吉、吉川幾久雄、
事務理事 山下 茂、来田 仁成、
常務理事 岡 晴信、黒田 耕蔵
各氏が就任し、前会長の原健三郎氏は、名誉会長に就任されました。

目下の課題として

●遊漁船業に係る制度に関する法律は目下衆議院で審議中です。

- 一、遊漁船業の登録制
- 一、資源、漁場利用の適正化
- 一、利用者の安全、資源、漁場利用に関し遊漁船業者の事業管理
- 一、遊漁船利用者の保護
- 一、事故等の緊急時の情報伝達
- 一、観光体験漁業における安全対策等がある、遊漁船業全体が健全に発展し、漁業と遊漁の共存、共栄が図られ、都市と漁村の交流を促進する等の成果が望まれる。
- 外来魚に関する中央の動き
- 一、密放流の禁止、外来魚を管理内に組みこみ、可能な地域から順次排除してゆき、一部を有効利用してゆく等と課題をかかえている。

以上



各種団体より感謝状

富田川漁業組合より

感謝状を頂きました

東野 英治



考えています。大阪の地より和歌山の富田川迄は遠い道程を多くの方達の協力に感謝しています。

今回の事には、漁協の方より我々JOFI大阪に感謝状を頂ける事になりました。今後共漁協の活動に理解と協力をお願いしますとの事でした。その節には皆様方の協力をお願いするものです。今回の活動では漁協の方達とインストラクターの継ながりを強くするものと信じています。互いに清い流れと自然を大切に作る気持ちは強くこの

ボーイスカウト大阪連盟より

感謝状を授与される

柴崎 隆



平成14年5月26日 大阪連盟14年度総会で大阪連盟長谷井昭雄（前松下電器産業社長）より大阪府釣りインストラクター連絡機構代表吉川幾久氏に感謝状を授与される。これは平成9年、13年における5年間の活動を評価して頂いたものです。これら感謝状は小中高学校等施設使用が多くJOFI大阪等スカウト関係以外の団体への授与はまれです。これも釣りインストラクターの皆様の協力があってこそ出来たことです。今後ともよろしくお願いします。

釣りインストラクター

になって

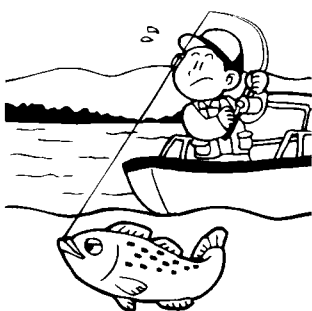
志水 頼男

新聞で釣りインストラクター講習会の記事を見て平成13年度に受講。今年度初めてJOFI大阪の定期総会に参加させて頂きました。

船釣りを始めてから20年近くになるが、このような組織があることを全く知りませんでした。

チビッ子釣り大会や親子の釣り行事、稚魚の放流などニュースで見ているのか判りませんでした。実行されているのか判りませんでした。今後は少しはお役に立てるのかな、と思っています。

今迄は船の上からゴミのポイ捨てをすることもありましたが、インストラクターになってからは釣り仲間に言いふらしている手前もあり、少なくとも自分達が出したゴミは自分達で持って帰ることを実践しています。



第6回 新春懇親会

酒井 将光

平成14年度新春懇親会が1月15日に大阪ヒルトンホテルで開催されました。

会場には、大阪府環境農林水産部参事の新免浅利様、同じく課長補佐の森政次様、日本釣振興会近畿支部副会長の広瀬マサミ様、大阪府釣り具協同組合事務局長の稲田茂様のご臨席を賜り、また吉川会長をはじめ多数会員が参加され盛大に行われました。

吉川会長の挨拶に始まり、ご来賓の方々のご挨拶を頂戴しました。

懇親パーティーでは豪華な料理を囲み途中来田副会長より全釣協の近況報告もあり終始和やかなムードで相互の親睦を深めることができました。

恒例の大抽選会では、各社協賛企業様より多数豪華景品を頂戴し、大変な盛り上がりとなりました。

最後に大阪府釣りインストラクター連絡機構の益々の発展を誓いお開きとなりました。



2002

大阪

戸波 俊二

フィッシングショウも回を重ねて39回を迎えました。

本年も2月15日から17日迄の3日間開催され、15日は業者商談専用日、16日17日は一般公開日でした。

さて、私達インストラクターお手伝いの内容は開催準備と公開日の活動です。開催前日の14日に「大阪府民釣り大会」の魚拓展示を行いました。例年であれば応募された魚拓を全部張り付けるスペースが用意されていましたが、デフレの影響から規模を縮小して1/5程度にされ迫力が薄れてしまいました。

した。コーナのタイトル板や釣り指導、チヌ稚魚放流協力募金の掲示が取付けられ行事の使用物品の搬入等でコーナが完成されました。

チヌ稚魚放流募金は、両日15名前後の人数で大声で1名3百円の募金協力を見学者に呼び掛け、夏に放流する協力金をつのった。その結果、例年並の募金額が達成された。ただただ募金された方々への感謝あるのみである。

本年はデフレ不況下で入場者の減少が心配されていたが、そう大きな落込みも無くまづまづの状況であった。

府民釣りまつりの表彰も1名が欠席しただけで、特設舞台で盛大に開催され、本年は従来なかった大阪府知事表彰が加わり無事終了した。

ショウの全般的な雰囲気は昨年迄、年々エスカレートしていた各ブースの派手な競演は無く、落ち着いた熱気のある会場であった。

なお、来年度の「フィッシングショウOSAKA2003」(仮称)は平成15年2月15日(土)16日(日)に開催される予定となっています。多数のインストラクターの協力をお願いします。



JOFI大阪会員の声より

事務局長 高 淵 諒

全関への支払いが多いが、なぜ全関に支払いせねばならないのか説明がほしい、府民釣り大会が全関の主体なら全関が金を出すべきで、我々の金を出すのは筋違いだと思う、説明がほしい。

年間約一九万円の全関さんへの支払予算を指している事と察します。これは全関さんの事務所を使わせて頂いているJOFI大阪が細やかながら部屋代の一部と事務員さんの人件費の一部として月一万円、コピー機の償却費の一部として月三千円、計固定費として一ヶ月一万三千円、年間十五万六千円、を負担させて頂いているもので残りはコピー用紙代金その他となります。

JOFI大阪独自で事務所を持つ事を思えば決して多いとは言えないとおもいます。

個人として全関さんへの支払いが多いと申されているのでしたらJOFI大阪の年会費3000円はあくまでもJOFI大阪の活動費として徴収させて頂くもので、全関さんの活動費には1円も出しておりません。大阪府民釣り大会は財日本釣振興会大阪府支部の主催で大阪府釣り団体協議会・大阪府釣りインストラクター連絡機構の協力、大阪釣具協同組合の協賛にて行なわれているもので、全関さんも我々JOFI大阪と同じく人員の提供をしているのみで、金銭の協力もJOFI大阪と同じようにしておりません。

疑問点等ございましたら事務局宛又は次回アンケート時にご記入下さい。

今年度の釣り教室と事業協力

優勝者に真鯛とトロフィ

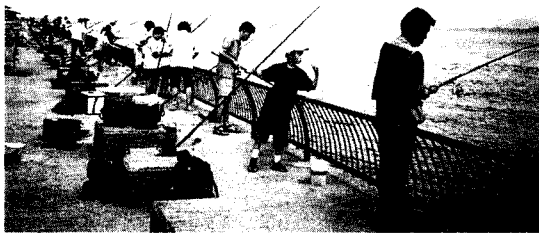
海釣り体験教室 土曜午後開催

続木 大和

和東町教育委員会（あそび塾共催）主催の、自然とのふれあい海釣り体験教室が開かれました。

今年で6回目、本年からの土曜休校を利用し、夕方の時合にあわせ、開催する事になりました。

6月22日（土）、総勢37名（13家族）を乗せた観光バスで、和東町を午後1時に出発、車中でつり教室も開かれマナーや釣り方の勉強、あこがれの神戸市立平磯海釣り公園には、午後3時すぎに到着、はやる気持をおさえながら、多くの初心者の方に、仕掛けの説明が始まり、早速準備の出来た人から、思い思いの場所



釣りを開始、夕方5時頃から豆あじやサヨリ等が釣れだし、6時頃には絶頂に達した。一度に4、5匹の豆あじを釣りあげる人や、時々ではあるが、メバルやガシラ、ハゼにフグ、そして20センチ近くのチャリコをサビキで釣った人も、子供も大人も、おじいちゃんやおばあさんまで、夢中で釣りを楽しんだひとときでした。夕方7時に納竿、参加者のうち、一番長尺の魚を釣った人には、何とトロフィ及び副賞として40センチ級の活真鯛が贈られた。ちなみに、優勝は29センチのサヨリでした。午後7時半には、釣り公園を後にし帰路に着いた。子供達には少し遅い帰宅となったが、全員無事10時頃には帰宅した。

おのさとウォークに参加して

高 淵 諒

3月17日ふるさとウォーク実行委員会・大阪府魚庭の森つくり協議会の主催による「水をとりにくく『ふるさと』の今」を探るウォーキングに参加しました。

男里川河口の干潟にハクセンシオマネキの群れを見、野鳥の声を聞き、タマネギ畑の広がる川沿いの、のど

かな風景に心を癒され、金熊寺の梅林、堀河ダムから紀泉ふれあい塾へ、そこで漁師の方々により植栽がおこなわれた。

これは大阪湾を豊かな海に取り戻す為、府内の漁業者、漁連が荒廃した山の復旧や河川の環境保全に『漁民の森つくり活動』として立ち上がりその一環として行ったもので、JOFIの松尾勝士さんをはじめ総勢700名が森林の大切さを学んだ。

泉佐野市
「海釣り入門教室」

泉佐野市生涯学習センター

館長 藤堂 廣志

恒例となつています泉佐野市「海釣り入門教室」も全日本釣り団体協議会のインストラクターのご指導、ご協力により、本年度で第8回目を迎えることになりました。市民の方に釣りのマナーやノウハウを学んで頂き、釣りの楽しさを体験して頂くことにより、その普及をめざして来たところとです。本年度から学校週5日制が始まり、土曜日に開催することにより、子どもの参加が増えるものと期待しているところです。親子のふれあいの場として活用して頂ければと考えています。

日程は、8月24日、31日と9月7日の土曜日に、前2日は午前10時から生涯学習センターでの講義、最終日に和歌山マリーナシティ釣り公園での実釣会を開催します。

マリンフィッシング2002

in 岬町 親子釣り大会開催

今年で第4回目のマリンフィッシングin2002親子釣り大会を開催します。今年は、9月中の開催を予定しています。

記

一、開催日 9月（未定）

一、受付場所 深日港内

受付時間 午前5時30分～午前7時

先着150組

一、釣り会場 岬町内海岸一帯（淡輪海水浴場を除く）

参加賞 部門賞他抽選会あり

参加費 無料

今回は、真夏の釣りから秋風の吹き始める季節に変更することで魚釣りも一層楽しめることと思います。

バリア釣り（フリー）大会

第2回バリア釣り大会が、特定非営利法人「みらいず」さんの主催で本年も淡輪ヨットハーバーで開催されます。日程は調整中で、9月末か10月上旬の予定で進められています。

本大会は、「障害があるため釣りをしたことが無い」という方に魚釣りの楽しさを知ってもらい、釣りを通して障害者と健常者の交流をはかるとともに、この釣り大会を通じて自然を相手に遊ぶことの楽しさ、難しさを知ってもらう。また「障害をもつ人にとっても環境を整えることによって、『釣り』が難しいことではない」ということをより多くの人に知ってもらう。これは将来各釣り場に、身障者用トイレやスロープ・安全柵などが設けられ、障害者・健常者が色々なかたちで海を利用すると共に、自然を共用することを願って開催されるものです。

なお「みらいず」さんは、若い人達を中心になつて設立されたNPO法人で、障害をもつ人や子供たちの生活の場を支える活動をされています。

本年も障害者50名・介助者50名の大会になります。JOFI大阪会員のご協力お願いいたします。

植樹祭に参加して

岩倉 俊尚



数十年前より、日本中で杉林が山奥の水源地まで植林されて雑木林が減り、その殆どが職人不足や高齢化などの理由により手つかず手つられずとなり山が荒れたとよく聞いていました。その上中途半端な河川の改修工事と相まって芦原が消えて山や川の保水力が低くなり魚の産卵場が無くなり鉄砲水が増え川も昔の面影が無くなったと聞かされ、何処も同じ様な事が起きていると感じていました。

そして身近な紀伊半島でも、数年前から磯焼け(白化現象)が多くなって磯廻りの魚が少なくなってきたと言われ、その原因の一つに山から流れてくる水が変わった事が上げられています。

そのような話を聞くにつれ私にも何か出来る事が無いのか考えていたところ内水面の東野氏より3月23日に和歌山県富田川治水組合主催の「富田川恵みの森植樹祭」が実施されると聞き、微力ながらのボランティア初参加となりました。

当日は天候も良く山を提供していただいた御家族の紹介もあり100名以上のボランティアの方々と共に何年か先になるでしょうが山と海を救うと言われている広葉樹を各人2本ずつ植林してきました。小さな協力ではありますが結果としての海川を救う活動に積極的に参加してゆこうと帰りの車の中で決めたのでした。

● ● 会員だより ● ●

最近の私

宮本 宏一

私は、大阪狭山地区内ですが、現の処、大野と云う農村の活性をもとめて、月に2回朝市を開催しております。それに、今年から狭山市内でまだ10名ですが、狭山オールフイッシングクラブを発足しました。会員さんは半数以上がビギナーのために、1人で奔走しています。

それに、土にしたしむ事を目的に、春はじやがいも1400株、秋にはサツマイモ1400株を苗え付けして、小学2年生までと幼稚園児、合計800人近くを招待しております。収穫までは雑草とのたたかいで、毎朝7時に畑へ出ています。今年はコスモス800株、ヒマワリ600株、菊400株を植え、周辺の老人会、又、ケアハウスへ送ります。その様な仕事が多くて、大阪府釣りインストラクターへの協力がなかなか出来ませんが、誠と申し訳けなく思っています。しかし、狭山で釣りの会を結成したことは、後2年を目度にどうしても狭山市内にて釣りの教室を開きたいのです。現在狭山でカラー魚拓を作成しているグループが有ります。その源点も私が造りました。今は彼等の方がうまくなって、個展を開いておりますが、此の呉、彼等とも意を通じて、釣りの場で頑張りたいたいと思っています。尚西日本磯協の潮目には、エッセ、その他、今は四コママンガを出しています。その様な事で当事務関係者の皆様には御迷惑をかけつづけておりますが、もう少し時間を下さい。必らず時間をつくり、参加します。又狭山市内で釣り教室を開いた時は、私の方から色々とお断りをせねばなりません。現狭山市長さんも側面より応援をして下さっていますので、希望をもって頑張っています。毎日が、50時間ほど有ればと思う時が有ります。JOFI大阪だけでなく、保安庁の磯つり安全指導員の会合もなかなか出席出来ず、各皆様には御迷惑をかけております。誠に申し訳けなく思っています。ご了承下さい。

現在は、暑中御見舞い絵手紙を作成していますが、約140枚手がきなので大変です。

その様な事で、自分の思っている半分も出来ません。ありませんので、何分よろしくお願い致します。

古里の食思考

大西 勇

私の郷里は四国香川県「讃岐」琴平町、讃岐と云えば饅頭、近年特にうどんは片や蕎麦と並んで、日本を代表する麺食となりました。他に醤油豆(阿多福豆)・常食、土産品)・甘酒(祭用)・散寿司(祝祭用)・餡餅(正月雑煮用)・他に「蓬餅、黍餅、栗餅(土産用)等々、讃岐地方では正月の雑煮餅は古くから餡餅を食べる習慣があります。「出し雑魚、鰯節、昆布」の出汁で煮た餡餅の雑煮は、一度御試食をとお勧め出来る食だと思えます。

魚料理、熬り子飯「御飯」

魚を使つての料理としては小さな出し雑魚を使つた熬り子御飯が有ります。出し雑魚は高知県「土佐」産、熬り子「小さい鰯等の煮干し用」を使います。

熬り子は頭、骨、内臓を取り除き、身のみを小さく削きます。そして他に具として油揚げ、芋の子、人参、筍、竹輪、等。

小さく適当に切刻んで置き、米を洗つて水と醤油、淡口で味付の後、具を入れて混ぜ合せ少し馴染ませてから、火を入れ約40分位の後、出し雑魚と油揚げでいい味の熬り子御飯が出来上ります。今年の秋の収穫、自然の恵みの新米で炊いた出来たての熬り子御飯を是非食して下さい。この熬り子御飯は、田舎庶民のせめてもの知恵と工夫の食だと思えます。

特に熬り子と油揚げの絡みの味は最高の美味しさでしょう。

熬り子と高苔の酢味噌和え物

熬り子の頭と腹「黒い部分」を取り除き播り鉢に入れて、播り粉木にて播り潰し、味噌を加えて再度播り混ぜなじんだ所へ酢を加え少し軟らか目に仕上げる。他に甘味料少々、萬苺「サラダ菜、レタス、サニーレタス」を水で洗つて水分を切り手で振じつて切り播り鉢に入れて良く手で和える。そして出来上り。

熱い出来たての御飯にて召し上つて下さい。必ず御満足頂けると思います。

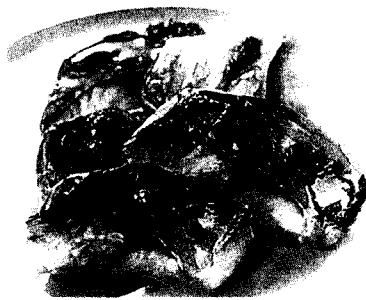
以上熬り子「出し雑魚」を使つての料理法二種を書かせて頂きました。どうぞ御試し下さい。

わが家の自慢魚料理

焼さばカレーあん

川崎 忠彦

大人も去ることながら子供にもこのまれる、焼さばカレーあん、一度食して下さい。



【材料】4人分

さば 1尾
だし汁 1カップ
塩、片栗粉
酒 大さじ2
A みりん 大さじ2
しょうゆ 大さじ2
カレー粉 小さじ1

【作り方】

- ①さばは3枚におろし、それぞれを8切れずつに切り、塩少々をふる。
- ②焼き網を熱し、さばをのせてこんがり焼く。
- ③鍋にだし汁とAを入れて火にかける。煮たったらカレー粉を入れて溶かす。
- ④片栗粉大さじ1を水大さじ2で溶かし、③に混ぜ入れてとろみをつける。
- ⑤さばを器に盛り、④をかける。

釣りクラブ紹介

私たちの「茅渚（チヌ）釣り研究会」は、日本チヌ釣り釣り研究協議会に属し、毎年10月頃に、1000名前後で大会を開催しています。

会のモットーは「夢とロマンを求めて」で「会則」「会費」はなし、また「釣技」についても自由（完全ふかせから8号かみつぶしまで使用している）で、本当に気楽な会です。また、チヌ釣り釣竿にこだわって作成している竿師もいます。

現在、大阪府下の会員は12名で、ホームグラウンドは、「三重県の和具から尾鷲」です。

会長 運天 朝雄

副会長 岩倉 俊尚

クラブ記録

1位 57cm
2位 55・8cm
3位 54cm

我と思わん方は参加してください。

連絡先は、

☎072 828 9035番、

運天まで連絡してください。

会員リレー伝言板

井波 良幸

私が中学生の時の時、「大阪釣道具見本市」(現在のフィッシングショー大阪)が地下鉄「朝潮駅」にて開催されていました。

当時から、魚釣には自信を持っていましたから「この会場でスタッフとして働けたら」と……



前号にも書せてもらいましたが不登校、家庭内暴力をくり返した子供との出会いでインストラクターの資格を有て、その夢を実現出来たのは、その子に感謝するべきでしょうか？インストラクター資格試験の「面接」の時、石井克三氏より今後のあなたの夢はと質問されました。その時答えは出ませんでした。が、今は、大阪府全域にインストラクターの組織を作って行きたいと思っています。

次回は登録番号3061門真市の近藤眞吾さんよろしく。

私の自慢

川田 満保

今年は、知人に教えて頂き淀川で鰻を釣ってみました。何回か行っている間に地元の方に釣れるポイントを教えて頂いたり、大変楽しかったのと、食べておいしいのに気がつき、来年も又行ってみようと思つて居ります。十三大橋の下流で、キビレの40cm余りも釣れ近くの釣場の発見で来年は近所の方をさそい釣りに行くのを楽しみにしています。合計60匹位でした。来年は100匹!!目標

訃報

監事 見学治氏(享年70歳)

4月4日ご逝去されました。

見学さんは全日本サーフ連盟会長を務められた事もあり、JOFI大阪ではボーイスカウト釣章講習会の投げ釣り講師をされたり、カラー魚拓の個展を開かれる等、公私にわたり活躍されていました。

JOFI大阪として本当に惜しい方を無くしました。心よりご冥福をお祈り致します。

編集後記

新しい年度を迎え、広報部も新しい試みを行います。

広報誌を釣具エサ等販売店に置いてもらいたいと思つています。インストラクターが懇意にされている、釣具エサ等販売店を事務局(大阪府釣りインストラクター連絡機構

JOFI大阪)まで、「釣具エサ等販売店」「住所」担当者名」等御一報ください。

広報部から、釣具エサ等販売店へ郵送させていただきます。

今回、総会が五月になった事等が有り広報誌の発行が遅れましたことをお詫びします。

(広報部 物部胤三)